

都市再生整備計画(第2回変更)  
小美玉市スポーツシューレ地区

茨城県小美玉市

平成25年11月

様式2-1 評価結果のまとめ

金額:百万円

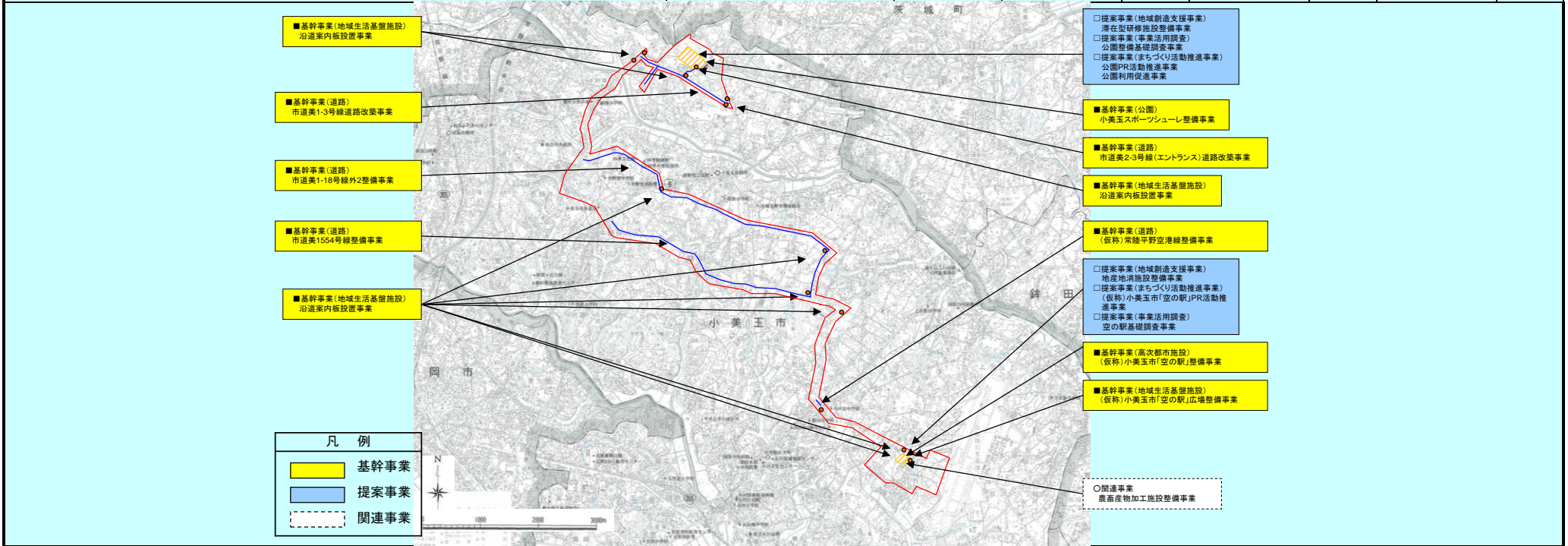
都道府県名	茨城県	市町村名	小美玉市	地区名	小美玉スポーツシュレ地区			面積	1031ha		
交付期間	平成21年度～平成25年度	事後評価実施時期	平成25年度	交付対象事業費	4,268.0	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名								
			道路(市道美1-3号線整備事業)								
			道路(市道美2-3号線(エントランス)整備事業)								
			公園(小美玉スポーツシュレ整備事業)								
		地域生活基盤施設(沿道案内板整備事業)									
		提案事業	地域創造支援事業(潜在型研修施設整備事業:小美玉スポーツシュレ)								
			事業活用調査事業(公園整備基礎調査事業:小美玉スポーツシュレ)								
	まちづくり活動推進事業(公園PR活動推進事業:小美玉スポーツシュレ)										
	まちづくり活動推進事業(公園利用促進事業:小美玉スポーツシュレ)										
	新たに追加した事業	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名							
			提案事業	削除/追加の理由							
		基幹事業	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響								
			道路(市道美1-18号線外2整備事業)							2つの交流拠点の連携を図るため事業を追加した。	影響なし
			道路(市道美1554号線整備事業)							2つの交流拠点の連携を図るため事業を追加した。	影響なし
			道路((仮称)常陸平野空港線整備事業)							2つの交流拠点の連携を図るため事業を追加した。	影響なし
			地域生活基盤施設((仮称)小美玉市「空の駅」広場整備事業)							より効果的に目標達成を図るため事業を追加した。	事業拡大に伴い、目標『まちも 市民も みんなが元気「小美玉 コミュニティスポーツ シュレ」を、『人・もの・情報が集う新しい交流のまちへ』に変更するとともに、指標3「(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数の新たに設定した。
			高次都市施設((仮称)小美玉市「空の駅」施設整備事業)							より効果的に目標達成を図るため事業を追加した。	事業拡大に伴い、目標『まちも 市民も みんなが元気「小美玉 コミュニティスポーツ シュレ」を、『人・もの・情報が集う新しい交流のまちへ』に変更するとともに、指標3「(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数の新たに設定した。
		提案事業	地域創造支援事業(地産地消施設整備事業:(仮称)小美玉市「空の駅」整備事業)							小美玉スポーツシュレの利用者をはじめ、多様な来訪者に対する研修や学習機能をはじめ、地域の特産品や物産を販売する物産販売・飲食機能、小美玉市の様々な情報を発信するインフォメーション・PR機能、合宿利用者に対する宿泊機能等を盛り込んだ潜在型研修施設整備を行うこととした。	事業拡大に伴い、目標『まちも 市民も みんなが元気「小美玉 コミュニティスポーツ シュレ」を、『人・もの・情報が集う新しい交流のまちへ』に変更するとともに、指標3「(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数を新たに設定した。
			事業活用調査(空の駅基礎調査事業:(仮称)小美玉市「空の駅」整備事業)							「空の駅」を整備するために必要な基礎調査を実施することとした。	事業拡大に伴い、目標『まちも 市民も みんなが元気「小美玉 コミュニティスポーツ シュレ」を、『人・もの・情報が集う新しい交流のまちへ』に変更するとともに、指標3「(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数を新たに設定した。
			まちづくり活動推進事業(空の駅PR活動推進事業:(仮称)小美玉市「空の駅」整備事業)							より効果的に目標達成を図るため事業を追加した。	事業拡大に伴い、目標『まちも 市民も みんなが元気「小美玉 コミュニティスポーツ シュレ」を、『人・もの・情報が集う新しい交流のまちへ』に変更するとともに、指標3「(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数の新たに設定した。
交付期間の変更		当初	平成21年度～平成25年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響							
	変更	なし									

	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
	指標	単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	モニタリング	評価値		あり	なし		
2)都市再生整備計画に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況	指標1	運動公園の利用者数	人	124,000	H20	190,600	H25	—	計測不能	—	あり なし ●	指標の項目としては計測が可能であるが、小美玉スポーツシュレ公園の整備が一時中断となったため、整備計画の実施効果による計測は現時点では不可能である。	未定
	指標2	小美玉市へのスポーツ吸引人口	人	41,025	H20	60,000	H25	—	計測不能	—	あり なし ●	指標の項目としては計測が可能であるが、小美玉スポーツシュレ公園の整備が一時中断となったため、整備計画の実施効果による計測は現時点では不可能である。	未定
	指標3	(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数	人	0	H23	134,000	H25	—	134,000	—	あり なし ●	空の駅は平成26年3月オープンを予定しており、現時点では指標の計測は不可能であるが、オープン後は利用者が発生する事が見込まれる。	平成26年3月
	指標4										あり なし		
	指標5										あり なし		
3)その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
	その他の数値指標3												
4)定性的な効果 発現状況													
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況				今後の対応方針等						
	モニタリング	—	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	住民参加 プロセス	—	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
持続的なまちづくり 体制の構築	—	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											

## 様式2-2 地区の概要

小美玉スポーツシュレ地区(茨城県 小美玉市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	まちも 市民も みんなが元気「人・もの・情報が集う新しい交流のまちへ」 ○スポーツ・レクリエーションを通じた夢・健康づくり ○賑わいを創出する交流の場づくり ○市全体及び地域振興に寄与する魅力ある拠点づくり	運動公園の利用者数	人	124,000	H20	190,600	H25	計測不能
小美玉市へのスポーツ吸収人口		人	41,025	H20	60,000	H25	計測不能	H
(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数		人	0	H23	134,000	H25	134000(見込み)	H26
		単位		H		H		H
		単位		H		H		H



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の人口は、平成12年の53,406人をピークに減少傾向にあるとともに、区域及び隣接・近接する先後、上小岩戸、寺崎地区等では、人口減少が見られ、活性化を図ることが必要である。</li> <li>また、スポーツ振興、交流の拡大、市民の健康維持増進・疾病予防、多くの来訪者がもたらす経済的波及効果による地域経済の活性化、さらには、茨城空港の利用促進に寄与する地域づくりを図ることが必要である。</li> <li>さらに、それぞれの交流拠点において、空港の集客効果を最大限享受するために、相互連携を図り相乗的な市の魅力向上、賑わいの創出、環境整備などが必要である。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>空の駅のオープン後の利用者増加を目指し、各種PR事業、推進事業等を進める。</li> <li>小美玉スポーツシュレ公園の事業再開に向け住民との合意形成を図る。</li> </ul>

# 都市再生整備計画 事後評価シート (添付書類)

## (1) 成果の評価

- 添付様式1-① 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無
- 添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(完成状況)
- 添付様式2-① 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況
- 添付様式2-② その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)により計測される効果発現の計測
- 添付様式2-参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

## (2) 実施過程の評価

- 添付様式3-① モニタリングの実施状況
- 添付様式3-② 住民参加プロセスの実施状況
- 添付様式3-③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

## (3) 効果発現要因の整理

- 添付様式4-① 効果発現要因の整理にかかる検討体制
- 添付様式4-② 数値目標を達成した指標にかかる効果発現要因の整理
- 添付様式4-③ 数値目標を達成できなかった指標にかかる効果発現要因の整理

## (4) 今後のまちづくり方策の作成

- 添付様式5-① 今後のまちづくり方策にかかる検討体制
- 添付様式5-② まちの課題の変化
- 添付様式5-③ 今後のまちづくり方策
- 添付様式5-参考記述 今後のまちづくり方策に関するその他の意見
- 添付様式5-④ 目標を定量化する指標にかかるフォローアップ計画
- 添付様式6 当該地区のまちづくり経験の次期計画や他地区への活かし方
- 添付様式6-参考記述 今後、都市再生整備計画の活用予定、又は事後評価を予定している地区の名称(当該地区の次期計画も含む)

## (5) 事後評価原案の公表

- 添付様式7 事後評価原案の公表

## (6) 都市再生整備計画評価委員会の審議

- 添付様式8 都市再生整備計画評価委員会の審議

## (7) 有識者からの意見聴取

- 添付様式9 有識者からの意見聴取

(1) 成果の評価

添付様式1-① 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無

	変更		変更前	変更後	変更理由
	あり	該当なし			
A. まちづくりの目標	●		まちも 市民も みんなが元気「小美玉 コミュニティ スポーツ シューレ」	「人・もの・情報が集う新しい交流のまちへ」に変更	計画の目標である賑わいを創出する交流の場づくり、市全体及び地域振興に寄与する魅力ある拠点づくりという観点から、空港の集客効果を最大限享受するため、区域を拡大し、新規事業を追加するにあたり、計画の見直しを行い大目標を変更した。
B. 目標を定量化する指標	●		—	『(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数』を追加	市民はもとより多くの都市住民が訪れ交流する空間の形成及び地域振興の拠点づくりなど魅力的なまちづくりを図るために小美玉市「空の駅」整備事業が追加されることに伴い指標を追加した。
C. 目標値	●		—	『(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数』の指標追加に伴い、同指標の従前値：平成23年「0人」→目標値：平成25年「134,000人」を追加	指標項目の追加に伴い、該当する目標値の設定を行った。
D. その他( )		●	—	—	—

添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業									
事業	事業箇所名	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
道路	市道美1-3号線整備事業	300	2,200m	151	2,200m	工事スケジュール及び土地所有者の問題から縮小した。	—		●
	市道美2-3号線(エントランス)整備事業	98	550m	205	550m	道路計画に変更はないが、事業内容を変更した。	—		●
	市道美1-18号線外2整備事業	—	該当なし	221	4,650m	2つの交流拠点の連携を図るため事業を追加した。	影響なし		●
	市道美1554号線整備事業	—	該当なし	216	3,900m	2つの交流拠点の連携を図るため事業を追加した。	影響なし		●
	(仮称)常陸平野空港線整備事業	—	該当なし	131	185m	2つの交流拠点の連携を図るため事業を追加した。	影響なし		●
公園	小美玉スポーツシュール整備事業	1,457	14.7ha	1,570	14.5ha	都市計画公園の変更はないが、事業内容及び事業費を変更した。	事業拡大に伴い、目標『まちも 市民も みんなが元氣「小美玉 コミュニティスポーツシュール」を、『人・もの・情報が集う新しい交流のまちへ』に変更した。		●
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設	沿道案内板整備事業	12	7箇所	20	13箇所	計画区域拡大に伴い、設置箇所が増になるため追加した。	影響なし		●
	(仮称)小美玉市「空の駅」広場整備事業	—	該当なし	381	1.7ha	より効果的に目標達成を図るため事業を追加した。	事業拡大に伴い、目標『まちも 市民も みんなが元氣「小美玉 コミュニティスポーツシュール」を、『人・もの・情報が集う新しい交流のまちへ』に変更するとともに、指標3「(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数の新たに設定した。		●
高質空間形成施設									
高次都市施設	(仮称)小美玉市「空の駅」施設整備事業	—	該当なし	312	1,907㎡	より効果的に目標達成を図るため事業を追加した。	事業拡大に伴い、目標『まちも 市民も みんなが元氣「小美玉 コミュニティスポーツシュール」を、『人・もの・情報が集う新しい交流のまちへ』に変更するとともに、指標3「(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数の新たに設定した。		●
既存建造物活用事業									
都市再生交通拠点整備事業									
土地区画整理事業(都市再生)									
住宅市街地総合整備事業									

※1. 事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業									
事業	事業箇所名	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
地区再開発事業									
バリアフリー環境整備事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地総合整備事業									
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									

※1: 事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと





添付様式2-① 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指標	単位	データの計測手法と評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、対象、具体手法等)	(参考)※1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		目標値 (ウ)		数値(エ)			目標達成度※2		1年以内の達成見込みの有無	
			基準年度		基準年度		目標年度		モニタリング	事後評価	計測不能	モニタリング	事後評価	あり	なし
指標1	運動公園の利用者数	人	平成25年7月～9月の運動公園への年間来訪者数を把握し、同数の増減数を評価値とする。		124,000	H20	190,600	H25	モニタリング	—	—	モニタリング	—		●
									事後評価	確定見込み	●	計測不能	事後評価		
指標2	小美玉市へのスポーツ吸収人口	人	平成25年7月時点における茨城県生活行動圏調査による小美玉市へのスポーツにおける吸収人口の増減数を評価値とする。		41,025	H20	60,000	H25	モニタリング	—	—	モニタリング	—		●
									事後評価	確定見込み	●	計測不能	事後評価		
指標3	(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数	人	平成25年9月1日時点における(仮称)小美玉市「空の駅」への年間来訪者数を評価値とする。		0	H23	134,000	H25	モニタリング	—	—	モニタリング	—	●	
									事後評価	確定見込み	●	134,000	事後評価		
指標4									モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定見込み			事後評価		
指標5									モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定見込み			事後評価		

指標	目標達成度○△×の理由 (達成見込み「あり」とした場合、その理由も含む)	その他特記事項 (指標計測上の問題点、課題等)
指標1	—	指標の項目としては計測が可能であるが、小美玉スポーツシュレ公園の整備が一時中断となったため、整備計画の実施効果による計測は現時点では不可能である。
指標2	—	指標の項目としては計測が可能であるが、小美玉スポーツシュレ公園の整備が一時中断となったため、整備計画の実施効果による計測は現時点では不可能である。
指標3	平成26年3月の空の駅のオープンに伴い、目標値に掲げた来訪者が見込める予定。	空の駅は平成26年3月にオープンを予定しているため、現時点では指標の計測が不可能である。
指標4		
指標5		

添付様式2-② その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現の計測

指 標	単位	データの計測手法と 評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、 対象、具体手法等)	(参考)※1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		数値(ウ)		本指標を取り上げる理由	その他特記事項 (指標計測上の問題点、課題 等)
			基準 年度	基準 年度	基準 年度	基準 年度	モニタリング	事後評価		
その他の 数値指標1							モニタリング	確定		
							事後評価	見込み		
その他の 数値指標2							モニタリング	確定		
							事後評価	見込み		
その他の 数値指標3							モニタリング	確定		
							事後評価	見込み		

※1 計画以前の値 とは、都市再生整備計画の作成より以前(概ね10年程度前)の値のことをいう。

添付様式2-参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

## (2) 実施過程の評価

・本様式は、都市再生整備計画への記載の有無に関わらず、実施した事実がある場合には必ず記載すること。

### 添付様式3-① モニタリングの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果		今後の対応方針等
—	予定どおり実施した	—	—	—
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった (理由 )			

### 添付様式3-② 住民参加プロセスの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果		今後の対応方針等
—	予定どおり実施した	—	—	—
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった (理由 )			
—	予定どおり実施した	—	—	—
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった (理由 )			

### 添付様式3-③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	構築状況	実施頻度・実施時期・実施結果		今後の対応方針等
		i. 体制構築に向けた取組内容	ii. まちづくり組織名・組織の概要	
—	予定どおり実施した	—	—	—
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった (理由 )			

(3) 効果発現要因の整理

添付様式4-① 効果発現要因の整理にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署
小美玉スポーツシュレ地区都市再生整備計画事後評価庁内検討会議	空港対策課, スポーツ振興課, 建設課, 管理課の各職員	平成25年9月	空港対策課, スポーツ振興課

添付様式4-② 数値目標を達成した指標にかかる効果発現要因の整理

指標の種別		指標3	その他の指標2	指標○	指標○				
指標名		(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数							
種別	事業名・箇所名	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標への貢献度	総合所見
基幹事業	【道路事業】市道美1-3号線整備事業	○	空の駅は平成26年3月オープンを予定しており、現時点では指標の計測は不可能であるが、オープン後は利用者が発生する事が見込まれる。						
	【道路事業】市道美2-3号線(エントランス)整備事業	○							
	【道路事業】市道美1-18号線外2整備事業	○							
	【道路事業】市道美1554号線整備事業	○							
	【道路事業】(仮称)常陸平野空港線整備事業	○							
	【公園事業】小美玉スポーツシュレ公園整備事業	—							
	【地域生活基盤施設事業】沿道案内板整備事業	○							
	【地域生活基盤施設事業】(仮称)小美玉市「空の駅」広場整備事業	◎							
提案事業	【高次都市施設事業】(仮称)小美玉市「空の駅」施設整備事業	◎							
	【滞在型研修施設整備事業】小美玉スポーツシュレ	—							
	【地産致傷施設整備事業】(仮称)小美玉市「空の駅」整備事業	◎							
	【公園整備基礎調査事業】小美玉スポーツシュレ	—							
	【公園PR活動推進事業】小美玉スポーツシュレ	—							
	【公園利用促進事業】小美玉スポーツシュレ	—							
関連事業	【空の駅PR活動推進事業】(仮称)小美玉市「空の駅」整備事業	◎							
	【農畜産加工施設整備事業】	◎							

※指標改善への貢献度

- : 事業が効果を発揮し、指標の改善に貢献した。
- : 事業と指標の間には、もともと関係がないことが明確なので、評価できない。

今後の活用	オープン後も空の駅の利用者増加を目指し、各種PR事業、推進事業等を進める。			
-------	---------------------------------------	--	--	--

添付様式4-③ 数値目標を達成できなかった指標にかかる効果発現要因の整理

指標の種類別		指標1			指標2			指標○			指標○										
指標名		運動公園の利用者数			小美玉市へのスポーツ吸収人口																
種別	事業名・箇所名	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類								
基幹事業	【道路事業】市道美1-3号線整備事業	—	指標の項目としては計測が可能であるが、小美玉スポーツシューレ公園の整備が一時中断となったため、整備計画の実施効果による計測は現時点では不可能である。	Ⅲ	—	指標の項目としては計測が可能であるが、小美玉スポーツシューレ公園の整備が一時中断となったため、整備計画の実施効果による計測は現時点では不可能である。	Ⅲ	—			—										
	【道路事業】市道美2-3号線(エントランス)整備事業	—			—			—			—			—	—	—	—	—	—	—	—
	【道路事業】市道美1-18号線外2整備事業	—			—			—			—			—	—	—	—	—	—	—	—
	【道路事業】市道美1554号線整備事業	—			—			—			—			—	—	—	—	—	—	—	—
	【道路事業】(仮称)常陸平野空港線整備事業	—			—			—			—			—	—	—	—	—	—	—	—
	【公園事業】小美玉スポーツシューレ公園整備事業	××			××			××			××			××	××	××	××	××	××	××	××
	【地域生活基盤施設事業】沿道案内板整備事業	—			—			—			—			—	—	—	—	—	—	—	—
	【地域生活基盤施設事業】(仮称)小美玉市「空の駅」広場整備事業	—			—			—			—			—	—	—	—	—	—	—	—
【高次都市施設事業】(仮称)小美玉市「空の駅」施設整備事業	—	—			—			—			—			—	—	—	—	—	—	—	
提案事業	【滞在型研修施設整備事業】小美玉スポーツシューレ	××			××			××			××			××	××	××	××	××	××	××	××
	【地産致傷施設整備事業】(仮称)小美玉市「空の駅」整備事業	—			—			—			—			—	—	—	—	—	—	—	—
	【公園整備基礎調査事業】小美玉スポーツシューレ	××			××			××			××			××	××	××	××	××	××	××	××
	【公園PR活動推進事業】小美玉スポーツシューレ	××			××			××			××			××	××	××	××	××	××	××	××
	【公園利用促進事業】小美玉スポーツシューレ	××			××			××			××			××	××	××	××	××	××	××	××
	【空の駅PR活動推進事業】(仮称)小美玉市「空の駅」整備事業	××			××			××			××			××	××	××	××	××	××	××	××
関連事業	農畜産加工施設整備事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—								

※目標未達成への影響度

- ××: 事業が効果を発揮せず、指標の目標未達成の直接的な原因となった。
- ×: 事業が効果を発揮せず、指標の目標未達成の間接的な原因となった。
- △: 数値目標が達成できなかった中でも、ある程度の効果をあげたと思われる。
- : 事業と指標の間には、もともと関係がないことが明確なので、評価できない。

※要因の分類

- 分類Ⅰ: 内的な要因で、予見が可能な要因。
- 分類Ⅱ: 外的な要因で、予見が可能な要因。
- 分類Ⅲ: 外的な要因で、予見が不可能な要因。
- 分類Ⅳ: 内的な要因で、予見が不可能な要因。

改善の方針 (記入は必須)	小美玉スポーツシューレ公園の計画見直しを図り、住民への理解を促し、整備後の指標達成を目指す。	小美玉スポーツシューレ公園の計画見直しを図り、住民への理解を促し、整備後の指標達成を目指す。		
------------------	--	--	--	--

#### (4) 今後のまちづくり方策の作成

##### 添付様式5-① 今後のまちづくり方策にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署
小美玉スポーツシューレ地区都市再生整備計画まちづくり方策庁内検討会議	企画調整課、スポーツ振興課、建設課、管理課、空港対策課の各職員	平成25年9月	企画調整課

##### 添付様式5-② まちの課題の変化

事業前の課題 都市再生整備計画に記載したまちの課題	達成されたこと(課題の改善状況)	残された未解決の課題	事業によって発生した新たな課題
本市の人口は、平成12年の53,406人をピークに減少傾向にあるとともに、区域及び隣接・近接する先後、上小岩戸、寺崎地区等では、人口減少が見られ、活性化を図ることが必要である。	平成26年3月の空の駅のオープンおよび関連道路の整備に伴い、地域の活性化が期待される。	小美玉スポーツシューレの事業の一時中断に伴い、同事業の効果による当初の活性化に向けた課題の評価ができない。	小美玉スポーツシューレ公園の事業再開に向けた住民との合意形成が必要である。
スポーツ振興、交流の拡大、市民の健康維持増進・疾病予防、多くの来訪者がもたらす経済的波及効果による地域経済の活性化、さらには、茨城空港の利用促進に寄与する地域づくりを図ることが必要である。	平成26年3月の空の駅のオープンおよび関連道路の整備に伴い、地域の活性化が期待される。	小美玉スポーツシューレの事業の一時中断に伴い、同事業の効果による当初の活性化に向けた課題の評価ができない。	
それぞれの交流拠点において、空港の集客効果を最大限享受するために、相互連携を図り相乗的な市の魅力向上、賑わいの創出、環境整備などが必要である。	平成26年3月の空の駅のオープンおよび関連道路の整備に伴い、地域の活性化が期待される。	小美玉スポーツシューレの事業の一時中断に伴い、同事業の効果による当初の活性化に向けた課題の評価ができない。	

これを受けて、成果の持続にかかる今後のまちづくり方策を添付様式5-③A欄に記入します。

これを受けて、改善策にかかる今後のまちづくり方策を添付様式5-③B欄に記入します。

添付様式5-③ 今後のまちづくり方策

A欄 効果を持続させるため に行う方策	効果の持続を図る事項	効果を持続させるための基本的な考え方	想定される事業
	(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数	オープン後も空の駅の利用者増加を目指し、各種PR事業、推進事業等を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>空の駅における各種PRイベントの開催</li> <li>茨城空港と連携した各種PRイベントの開催</li> <li>空の駅を活用したお祭り等の開催</li> <li>空の駅ホームページの開設</li> </ul>

B欄 改善策	改善する事項	改善策の基本的な考え方	想定される事業
	運動公園の利用者数	小美玉スポーツシュレ公園の事業再開に向け住民との合意形成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市関連計画における事業の位置づけの明確化</li> <li>住民理解を得やすい計画の見直し</li> <li>住民説明会等の開催</li> </ul>
	小美玉市へのスポーツ吸収人口	小美玉スポーツシュレ公園の事業再開に向け住民との合意形成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市関連計画における事業の位置づけの明確化</li> <li>住民理解を得やすい計画の見直し</li> <li>住民説明会等の開催</li> </ul>
	小美玉スポーツシュレ公園の事業再開に向けた住民との合意形成	小美玉スポーツシュレ公園の事業再開に向け住民との合意形成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市関連計画における事業の位置づけの明確化</li> <li>住民理解を得やすい計画の見直し</li> <li>住民説明会等の開催</li> </ul>

フォローアップ又は次期計画等において  
実施する改善策を記入します。

なるべく具体的に記入して下さい。

■様式5-③の記入にあたっては、下記の事項を再確認して、これらの検討結果を踏まえて記載して下さい。(チェック欄)

<input checked="" type="checkbox"/>	交付金を活用するきっかけとなったまちづくりの課題(都市再生整備計画)を再確認した。
<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施過程の評価(添付様式3)を再確認した。
<input checked="" type="checkbox"/>	数値目標を達成した指標にかかる効果の持続・活用(添付様式4-②)を再確認した。
<input checked="" type="checkbox"/>	数値目標を達成できなかった指標にかかる改善の方針(添付様式4-③)を再確認した。
<input checked="" type="checkbox"/>	残された課題や新たな課題(添付様式5-②)を再確認した。

添付様式5-参考記述 今後のまちづくり方策に関するその他の意見

(あれば記載)



**添付様式5-④ 目標を定量化する指標にかかるフォローアップ計画**

- ・フォローアップの要否に関わらず、添付様式2-①、2-②に記載した全ての指標について記入して下さい。
- ・従前値、目標値、評価値、達成度、1年以内の達成見込みは添付様式2-①、2-②から転記して下さい。

指標		単位	従前値		目標値		評価値		目標達成度	1年以内の達成見込みの有無	
			年度	年度	年度	年度					
指標1	運動公園の利用者数	人	124,000	H20	190,600	H25	確定	●	計測不能	—	あり
							見込み				なし
指標2	小美玉市へのスポーツ吸収人口	人	41,025	H20	60,000	H25	確定	●	計測不能	—	あり
							見込み				なし
指標3	(仮称)小美玉市「空の駅」利用者数	人	0	H23	134,000	H25	確定	●	134,000.0	○	あり
							見込み				なし
指標4							確定				あり
							見込み				なし
指標5							確定				あり
							見込み				なし

その他の数値指標1							確定				あり
							見込み				なし
その他の数値指標2							確定				あり
							見込み				なし
その他の数値指標3							確定				あり
							見込み				なし

- ・評価値が「見込み」の全ての指標、目標達成度が△又は×の指標、1年以内の達成見込み「あり」の指標について、確定値を求めるためのフォローアップ計画を記入して下さい。

フォローアップ計画		
予定時期	計測方法	その他特記事項
未定	整備後における運動公園への年間来訪者数を把握し、同数の増減数を評価値とする。	現時点で事業の再開は未定となっている。
未定	整備後における茨城県生活行動圏調査による小美玉市へのスポーツにおける吸収人口の増減数を評価値とする。	現時点で事業の再開は未定となっている。
平成26年3月	空の駅利用者数を実測する。	


## 添付様式6 当該地区のまちづくり経験の次期計画や他地区への活かし方

・下表の点について、特筆すべき事項を記入します。

項目		要因分析	次期計画や他地区への活かし方
数値目標・成果の達成	うまくいった点		事業の進捗と、指標の計測のタイミングを連携を考し、より適切で実施可能な評価が行えるよう工程計画を立案する。
	うまくいかなかった点	事業の進捗状況と、計測・評価時期、報告時期の見通しが甘く、事業の適切な評価ができなかった。	
数値目標と目標・事業との整合性等	うまくいった点		事業の進捗と、指標の計測のタイミングを連携を考し、より適切で実施可能な評価が行えるよう工程計画を立案する。
	うまくいかなかった点	事業の進捗状況と、計測・評価時期、報告時期の見通しが甘く、事業の適切な評価ができなかった。	
住民参加・情報公開	うまくいった点		あらゆる可能性を想定し、着実な住民との合意形成が図れるように留意する。
	うまくいかなかった点	東日本大震災の発生等、予期せぬ事象により、それまでに積み重ねてきた住民参加による合意形成に方向転換が発生し、事業自体が凍結となった。	
PDCAによる事業・評価の進め方	うまくいった点		
	うまくいかなかった点		
その他	うまくいった点		
	うまくいかなかった点		

添付様式6－参考記述 今後、社会資本総合整備計画の活用予定、又は事後評価を予定している地区の名称(当該地区の次期計画も含む)

## (5) 事後評価原案の公表

添付様式7 事後評価原案の公表

公表方法	具体的方法	公表期間・公表日	意見受付期間	意見の受付方法	担当部署
インターネット	市のホームページに掲載	平成25年11月1日～12月1日	平成25年11月1日～12月1日	担当課への電話、FAX、電子メール	空港整備課(都市再生整備計画担当課)
広報掲載・回覧・個別配布					
説明会・ワークショップ					
その他					

住民の意見	
-------	--